

(工学部・工学研究科)

平成 30 年度一般財団法人青葉工学振興会奨学金の募集

2018.3.7

1 応募資格

工学部・工学研究科に在籍する下記の私費外国人留学生で、本奨学金の受給が決定した場合、他の奨学金等を併受給しない者。

(併願は可能ですが、他の奨学金が採択された場合、いずれかを辞退して頂くこととなります。) なお、留年者は申請できません。

平成 30(2018)年4月1日現在で

- 1) 学部 4 年生
- 2) 博士前期課程2年次に進級する者(平成 29 年 4 月入学者)
- 3) 博士後期課程3年次に進級する者(平成 28 年 4 月入学者)

平成 30 年(2018)年10月1日現在で

- 1) 博士前期課程2年次に進級する者(平成 29 年 10 月入学者)
- 2) 博士後期課程3年次に進級する者(平成 28 年 10 月入学者)

2 支給額及び支給期間

月額 5 万円を 1 年間 (給付は四半期ごと)

4 月入学者の場合は平成 30 年 4 月から 1 年間

10 月入学者の場合は平成 30 年 10 月から 1 年間

3 提出書類 ※いずれも日本語で作成すること。

- 1) 奨学金申請書(所定用紙)
- 2) 履歴書(所定用紙)
- 3) 成績証明書(現課程のもの)
- 4) 指導教員又はアドバイザー教員推薦書(所定用紙)
- 5) 奨学金の給付を希望する理由書(所定用紙)
- 6) 勉学・研究計画書(所定用紙)
- 7) 私費外国人留学生身上調書 (所定用紙)
- 8) 家計状況申告書 (所定用紙)
- 9) 指導教員による成績評価(私費外国人留学生各種奨学金申請用)(所定用紙)

※指導教員に厳封してもらうこと。

※7) ~9) は、2017 年 10 月 1 日以降に提出済の場合は不要

4 推薦人数 工学部・工学研究科から 10 名

5 申請書類の提出先 工学部・工学研究科 教務課 国際交流係

6 締切日 平成 30(2018)年 4 月 25 日(水)

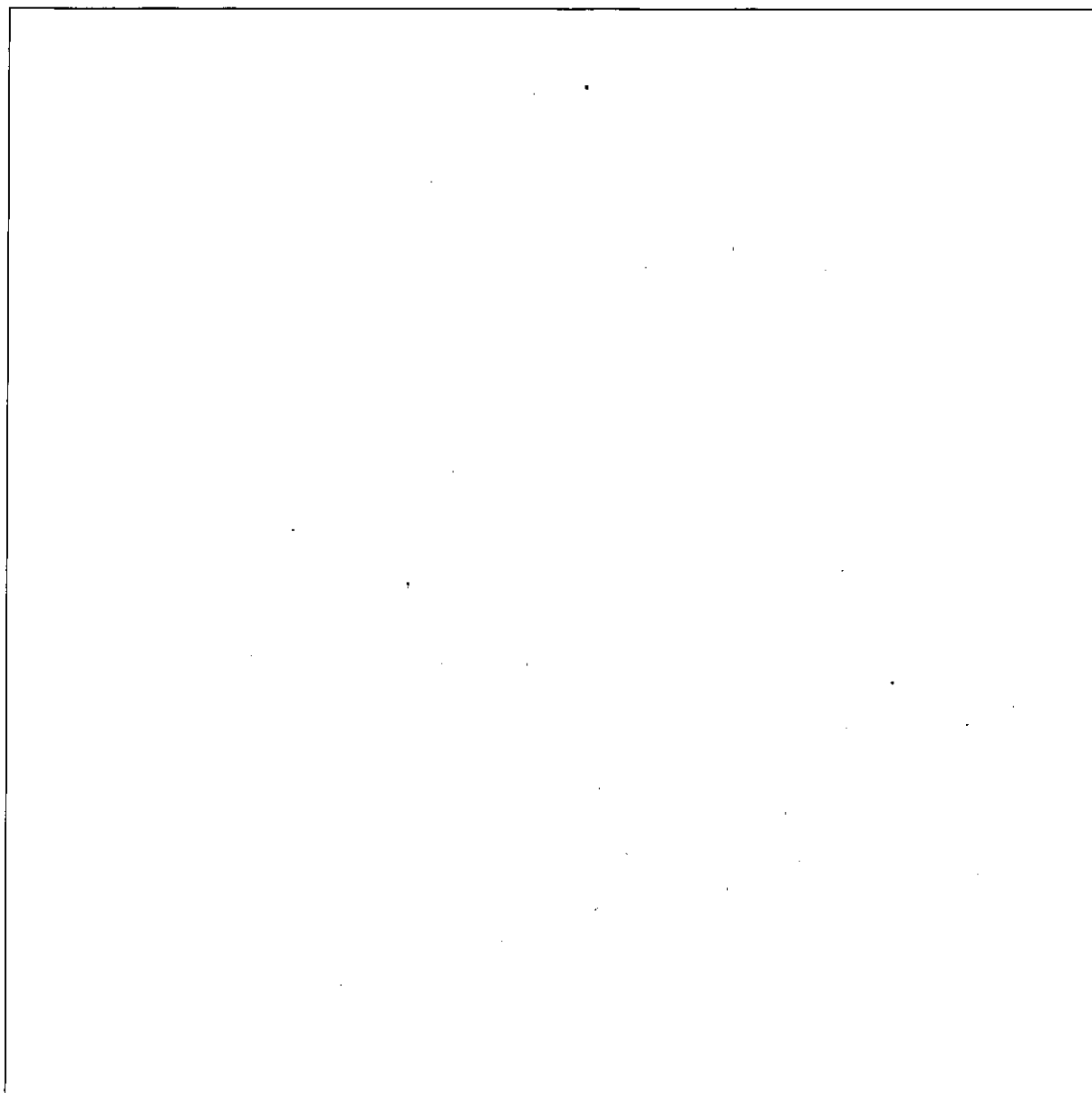
奨学金申請書

平成 年 月 日

一般財団法人 青葉工学振興会
理事長 根元 義章 殿

申請者	(フリガナ)				
	氏名				
	生年月日 年 月 日 (満 才)			性別 男・女	
	現住所 (〒 -)			電話番号 () -	
	学科・専攻・学年等詳しく記入して下さい			最短修学修了予定年月 年 月	
	出身高等学校・大学				
	家族住所 (〒 -)			電話番号 () -	
家族状況	氏名	本人との続柄	年齢	職業	年収

奨学金の給付を希望する理由書

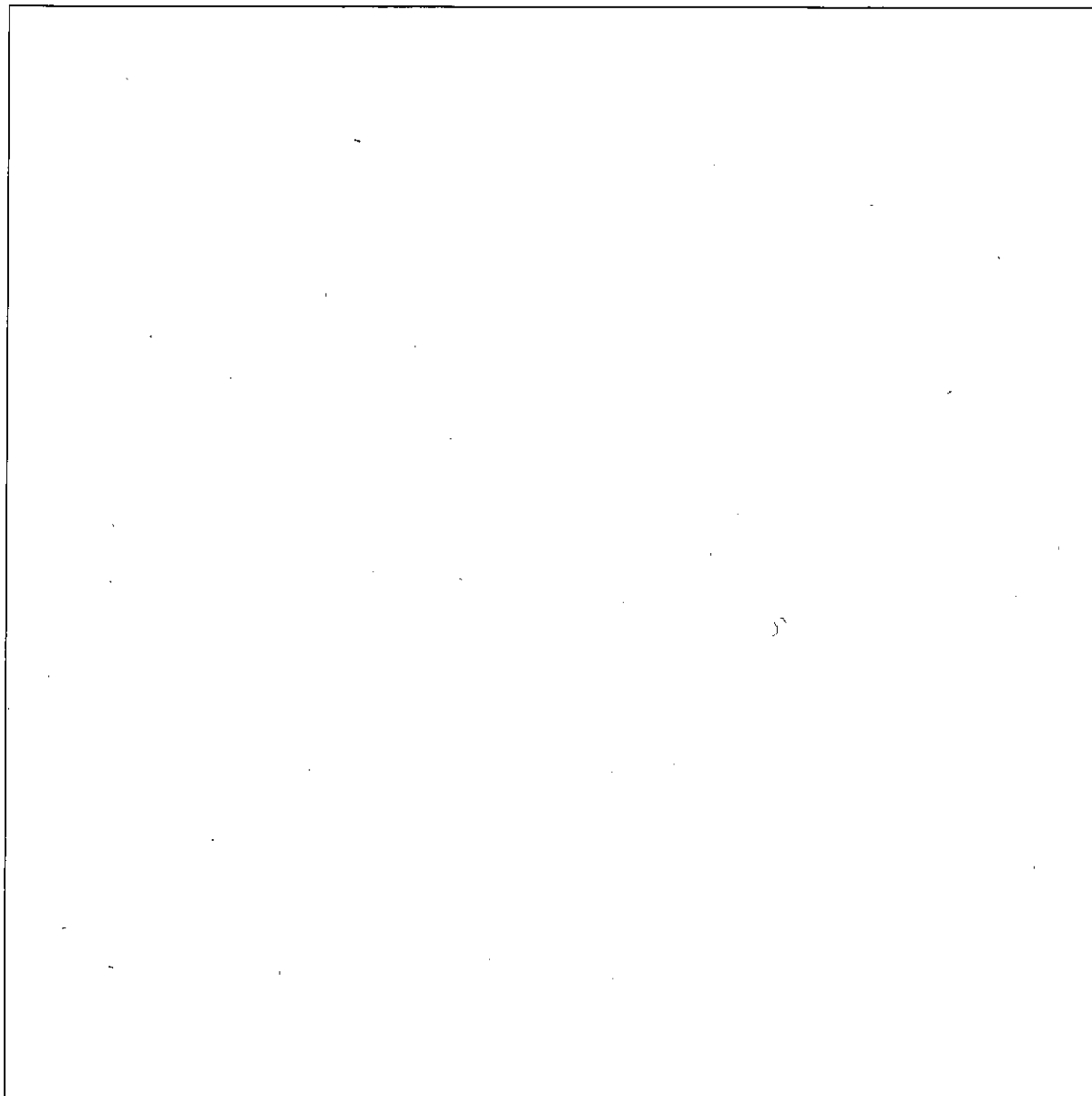


(注) 記載は日本語によること。

推 薦 書

被推薦者	氏 名	男・女 年 月 日生
推 薦 者	上記の者は、貴財団の奨学生として推薦基準に合致していると認め、 推薦いたします。 <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p> 一般財団法人 青葉工学振興会 理事長 根元 義章 殿 <p style="text-align: right;">学 科・専 攻 名 指 導 教 員 印 (アドバイザー教員等)</p>	
推薦理由		

勉学・研究計画書



(注) 記載は日本語によること。

履 歴 書

平成 年 月 日 現在

ふりがな		※ 男 ・ 女
氏名		
生年月日	年 月 日 (満 歳)	
ふりがな		電 話 市外局番 () —
現住所	〒 (—)	
ふりがな		電 話 市外局番 () —
連絡先	〒 (—) (現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入)	
携帯・PHS	e-mail	
年	月	学 歴 ・ 職 歴

**平成30年度
一般財団法人 青葉工学振興会奨学金募集要項
(外国人留学生対象)**

一般財団法人青葉工学振興会外国人留学生奨学金給付規程(平成20年4月1日制定)
第5条に基づき、募集要項を下記のように定め募集致します。

[対 象]

東北大学の工学部・工学研究科、情報科学研究科、環境科学研究科、医工学研究科に在学する工学系外国人留学生(他の奨学金等を受給していない者)

[応募資格]

平成30年4月1日現在

- 1) 工学部4年次
- 2) 博士前期課程2年次進級する者
- 3) 博士後期課程3年次進級する者

平成30年10月1日現在

- 1) 博士前期課程2年次進級する者(10月入学者)
- 2) 博士後期課程3年次進級する者(10月入学者)

[募集人数]

10名以内

[奨学金の額および期間]

月額5万円を1年間(給付は4半期ごと)

ただし、第1四半期は6月に給付

[選考方法]

- 1) 募集期間平成30年3月5日(月)～平成30年4月27日(金)
- 2) 書類審査による選考

[応募方法]

- 1) 奨学金申請書(当財団指定のもの)
- 2) 履歴書
- 3) 成績証明書
- 4) 指導教員又はアドバイザー教員推薦書(当財団指定のもの)
- 5) 奨学金の給付を希望する理由書(当財団指定のもの)
- 6) 勉学・研究計画書(当財団指定のもの)

※ホームページ <http://www.aoba-found.or.jp>

(申請書等はホームページからダウンロードしてご活用願います。)

[奨学金の給付]

- 1) 奨学金は30年4月より1年間
(但し、10月入学者の場合は30年10月から1年間)
- 2) 奨学金は返済の必要はない

一般財団法人青葉工学振興会外国人留学生奨学金給付規程

制定 平成20年4月1日

(目的)

第1条 本奨学金は、東北大学工学部・工学系研究科の外国人留学生に財政的支援を行い、より勉学・研究に専念できる環境を提供することにより、有能な人材を育成し世界に輩出して、一層工業技術の研究振興を図ることを目的として、一般財団法人青葉工学振興会（以下「本会」という。）定款第4条（2）に基づき、この規程を定める。

(奨学生の資格)

第2条 本会の奨学生となる者（以下「受給者」という。）は、東北大学の工学部・工学研究科、情報科学研究科、環境科学研究科、医工学研究科（以下「工学研究科等」という。）に在学する工学系外国人留学生で、他の奨学金等を受給していない者で、次の各号に該当するものに給付する。

- (1) 工学部4年生
- (2) 博士前期課程2年生
- (3) 博士後期課程3年生

(受給者数)

第3条 受給者数は8名以内とする。

(奨学金の額及び給付期間)

第4条 給付する奨学金の額は、1人当たり月額50,000円を1年間給付する。

2 給付は4半期ごとに最初の月に給付する。

(受給候補者の推薦)

第5条 受給候補者の推薦は、工学研究科等の長に委任するものとする。

2 受給候補者の推薦に当たっては、別途定める「一般財団法人青葉工学振興会奨学金募集要項」により提出するものとする。

(受給者の決定)

第6条 受給者の決定は、工学研究科等の長から推薦を受けた受給候補者の中から、本会の理事長が理事会の議を経て、行うものとする。

(奨学金の休止及び停止)

第7条 受給者が休学し、又は長期にわたって欠席したとき、その他特別の事情があると認められるときは、奨学金の給付を休止することができる、又は、停学その他の処分を受けたときは、奨学金の給付を停止する。

(奨学金の復活)

第8条 前項の規程により奨学金の交付を休止又は停止された者が、その事由が止んで指導教員を経て願い出たときは、奨学金の給付を復活する。

(給付のとりやめ)

第9条 受給者が次の各号に該当すると認めるときは、奨学金の給付を廃止する。

- (1) 第2条に規定する受給者として資格を失ったとき。
- (2) 退学したとき。
- (3) 奨学金を必要としない理由が生じたとき。
- (4) その他受給者として適当でない事実があったとき。

(奨学金の辞退)

第10条 受給者は、いつでも奨学金の辞退を申し出ることができる。

(雑 則)

第11条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は別に定めるものとする。

附 則 この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則 平成25年2月21日一部改正

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則 平成25年11月27日一部改正

この規程は、平成25年12月1日から施行する。

* 2017年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

私費外国人留学生身上調書

2017.10月現在

1. 身分・名前等

身分	学部 年、学部研究生、 MC 年、DC 年、大学院研究生		学籍番号	
学科名 専攻名		指導 教員名	研究室 TEL	
氏名	(漢字)			既婚・未婚
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)		国籍	
東北大学 入学前の 在籍大学		年 月 卒業・修了		
東北大学で の移動 (新しい順 番に)		年 月 ~ 現在		
		年 月 ~ 年 月		
		年 月 ~ 年 月		
住居 (○で囲む)	<input type="checkbox"/> 東北大学国際交流会館 <input type="checkbox"/> 三条ユニバーシティハウス <input type="checkbox"/> 仙台第一国際交流会館 <input type="checkbox"/> 仙台第二国際交流会館 <input type="checkbox"/> 県・市営アパート(住所) <input type="checkbox"/> 民間アパート(住所)			

2. 家庭状況 (現在同居する者だけを記入してください。)

配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する)

氏名	続柄	年齢	勤務先または学校名

* 2017年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

家計状況申告書

在籍	学部 年 MC 年、DC 年、大学院研究生	学籍番号	
氏名			

家計状況

* 2016年10月から2017年9月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

* 2017年4月入学の方は、2017年4月から2017年9月の家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

* 収入と支出の合計が同じになるように記入してください。

収 入		支 出	
自国の家族等からの送金	円	食 費	円
奨学金(本人)	円	家 賃	円
奨学金(同居家族)	円	光熱水料費	円
アルバイト(本人)	円	交通・通信費	円
アルバイト(同居家族)	円	その他	
貯金から	円 ()		円
その他	()		円
()	円 ()		円
()	円 ()		円
合 計	円	合 計	円

奨学金受給状況

* これまでに奨学金をもらったことがありますか? 有り・無し (○で囲む)

* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間		月額・年額(○で囲む)	奨学金の名称
年 月 ~	年 月	月額・年額 円	
年 月 ~	年 月	月額・年額 円	
年 月 ~	年 月	月額・年額 円	
年 月 ~	年 月	月額・年額 円	

授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

* 該当箇所を○で囲む

平成29年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
平成28年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
平成27年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった

指導教員による成績評価(私費外国人留学生各種奨学金申請用)

この評価は、指導されている私費外国人留学生が各種奨学金へ応募する際に記入していただくものです。(2017年10月以降に、他の奨学金で既に提出済みの場合は不要です。)

- 1) 研究室内の他の学生を基準にして、相対的に評価をお願いします。
- 2) 評価はA・B・Cのいずれか、または、評価不能(指導して日が浅い場合など)を該当欄に○印をお願いします。

留学生氏名: _____

所 属: _____ 学科・系 _____ 年次・研究生
_____ 専攻・前期 _____ 年次・研究生
_____ 後期 _____ 年次・研究生

評価	成績評価内容
	A(非常に優秀)
	B(優秀)
	C(良好)
	評価不能

* 評価不能の場合、その理由を記入ください

理由:

平成 年 月 日

記入者(指導教官、クラス担任等)

所属 _____
官職 _____
氏名 _____ 印